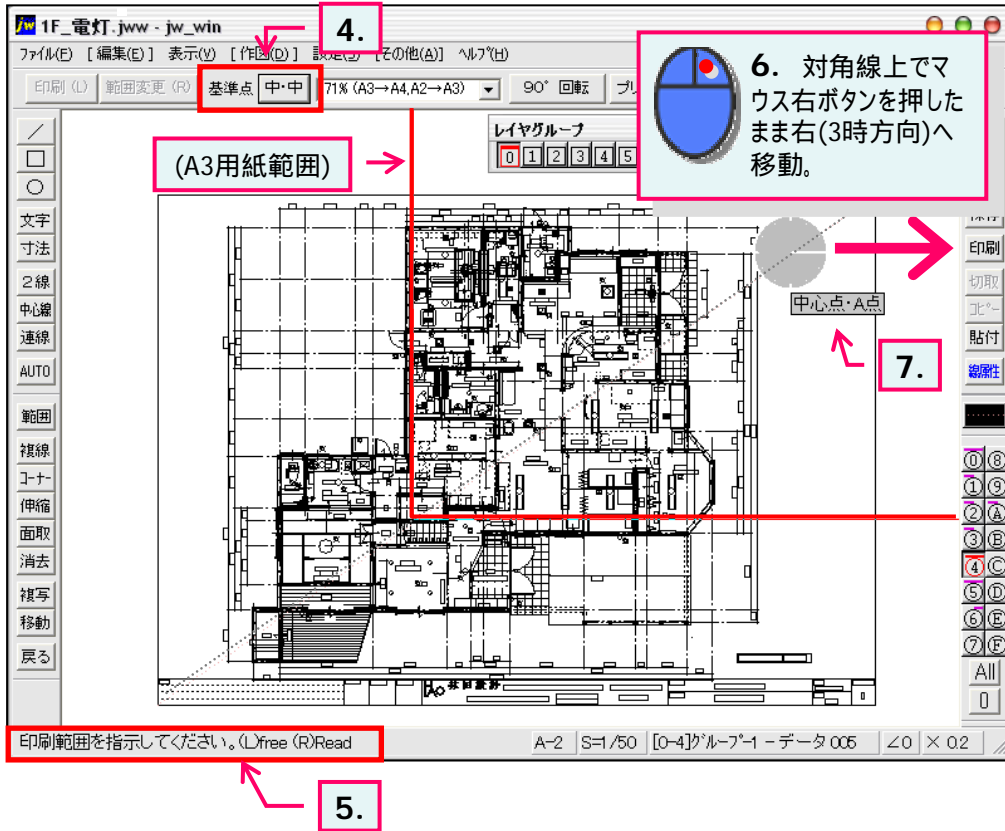


7-3(2). 用紙範囲(印刷範囲)の再設定-2

前項の続き「用紙範囲」の再設定です。

用紙範囲の基準点(中・中)を7-1で引いた図面枠の対角線の間差点へ指示します。

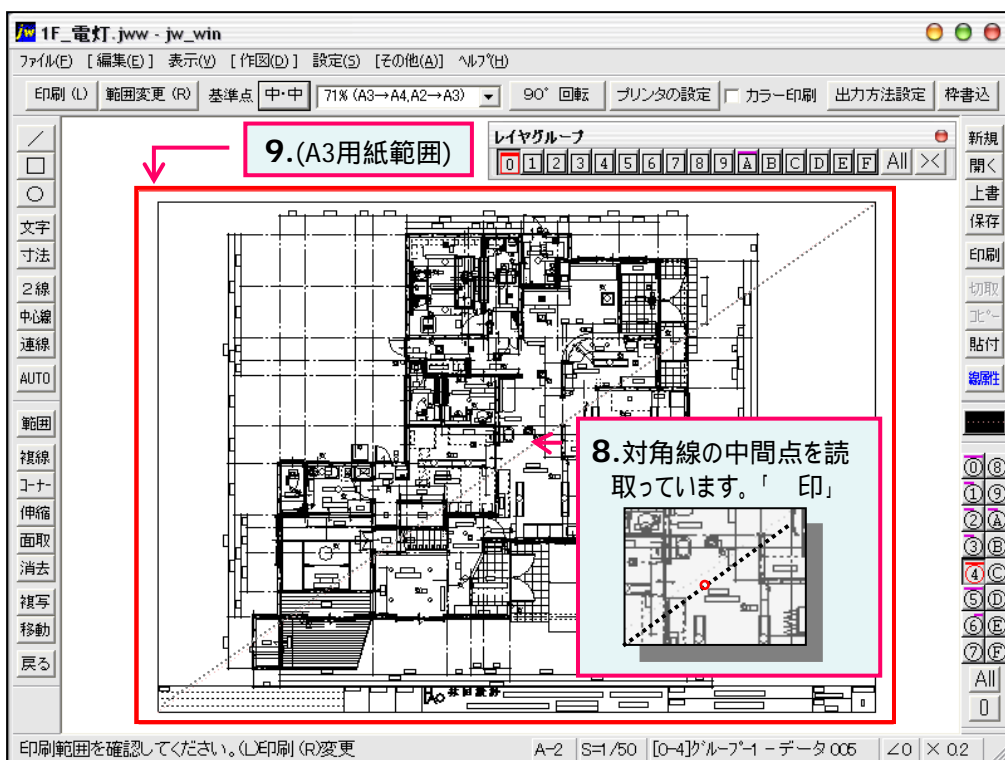


4. 基準点のボタン表示が「中・中」と表示されているのを確認。
5. ステータスバーに表示されているヒントを確認。
6. 「7-1(1)～(2)」で引いた対角線上でマウス右ボタンを押したまま右方向へ移動します。

💡 誤認しないよう他の線が少ない位置でマウス操作してください。

7. 時計のような図と「中心点・A点」が表示されたらマウスボタンを離します。

💡 マウス操作による直線の間差点指示方法は6-2(1)で詳しく説明しています。



8. 対角線の間差点を指示することができました。
9. このようにして用紙範囲(印刷範囲)の中心を図面枠の中心へ指示することにより複数枚ある図面も印刷位置が整うようになります。

左図のように図面枠に対する印刷範囲の上下・左右の余白が均等になりました

💡 再度、範囲変更する場合は再度、中間点をうまく読取れなかったときは6.～8.を繰り返してください。